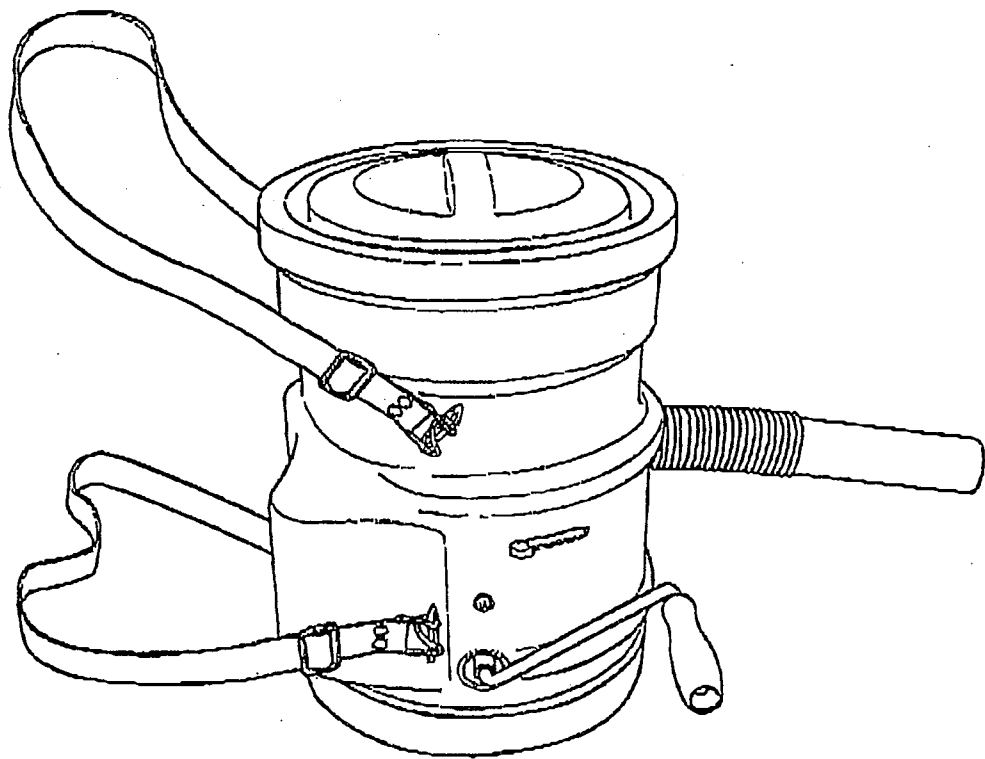


# 散粉・散粒機

(前掛式、手動式)

## 取扱説明書



このたびは、本製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。  
安全で快適な作業を行なっていただくために必ずご使用前にお読みください。

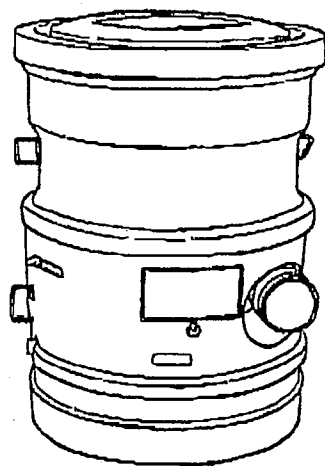


## 使用上の注意

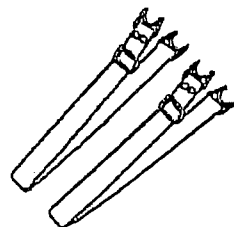
- 本製品は、水田、畑、果樹園、牧場などにおける薬剤散布作業を目的とした製品です。その他の目的で使用しないでください。
- 使用する薬剤の取扱説明書を十分にお読みの上、正しくお使いください。
- 薬剤に応じた適切な保護具を着用し、安全な服装で作業をしてください。
- 散布は周辺に人がいないことを確かめ、風上から行なってください。
- 改造や分解はしないでください。故障や異常動作によるケガの原因となります。

## 付属品

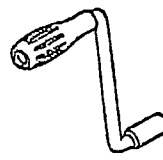
開梱時に本体(蓋付)、肩掛けバンド(2本)、ハンドル、蛇管、直噴管(2本)、扇型噴頭、Y型噴頭、拡散噴頭、散粒板があることを確認してください。



本体(蓋付)



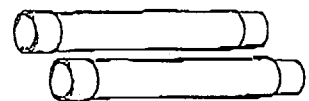
肩掛けバンド(2本)



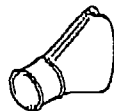
ハンドル



蛇管



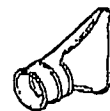
直噴管(2本)



扇型噴頭



Y型噴頭



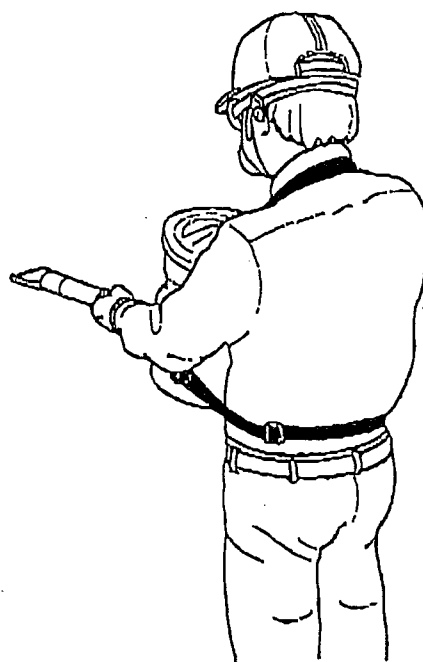
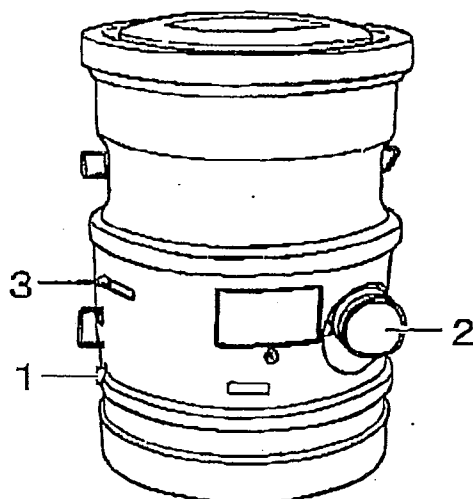
拡散噴頭



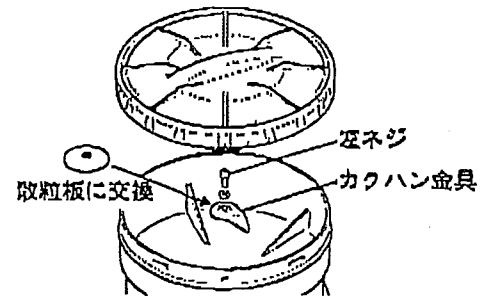
散粒板

## 使用方法

- ① ハンドルを右図の「1」に取り付けてください。
- ② 蛇管を右図の「2」に取り付けてください。その先に直噴管2本を差し込み、継ぎ足してください。
- ③ 噴頭(扇型、拡散、Y型)は、その用途に応じてご使用ください。
- ④ タンク内のゴミを除き、右図「3」の調量シャッターの目盛を“0”に合わせ、シャッターを全閉にします。
- ⑤ 十分に乾燥させ大き目のフルイに通してゴミを取り除いた薬剤をタンクに入れてください。
- ⑥ 保護具を着用し、肩掛けバンドを下図のように取り付け、本機を胴体にしっかり固定してください。



- ⑦ 薬剤の散布量は、調量シャッターの開度、薬剤の種類・乾燥の程度、及びハンドルの回転数により変わります。吐出量を観ながら、展着力等を考慮の上、それぞれの値を設定してください。
- ⑧ 細かな粉剤や、粉剤の状態によっては、シャッター開度を大きくすると(5~8)、送風機内や管内に粉剤が詰まることがあり、装置の故障の原因となりますのでご注意ください。
- ⑨ 粒剤散布をする場合、本機の蓋を外し、底部のカクハン金具を散粒板に交換してください。この時、板の取り付けネジは左ネジとなっておりますので、回転方向にご注意ください。



粒剤の大きさは、0.5mm位迄で、シャッター開度は4~8が適しています。  
粒剤散布の場合、散布幅は1m程度です。

## 使用後の注意

- ① 使用後は、各部を取り外してよく掃除してください。特に送風機内に残粉が無いように、ハンドルを高速回転して粉を出し切ってから保管してください。
- ② 本機は、水等での洗浄はしないでください。(ギヤボックスに不具合が生じます。)